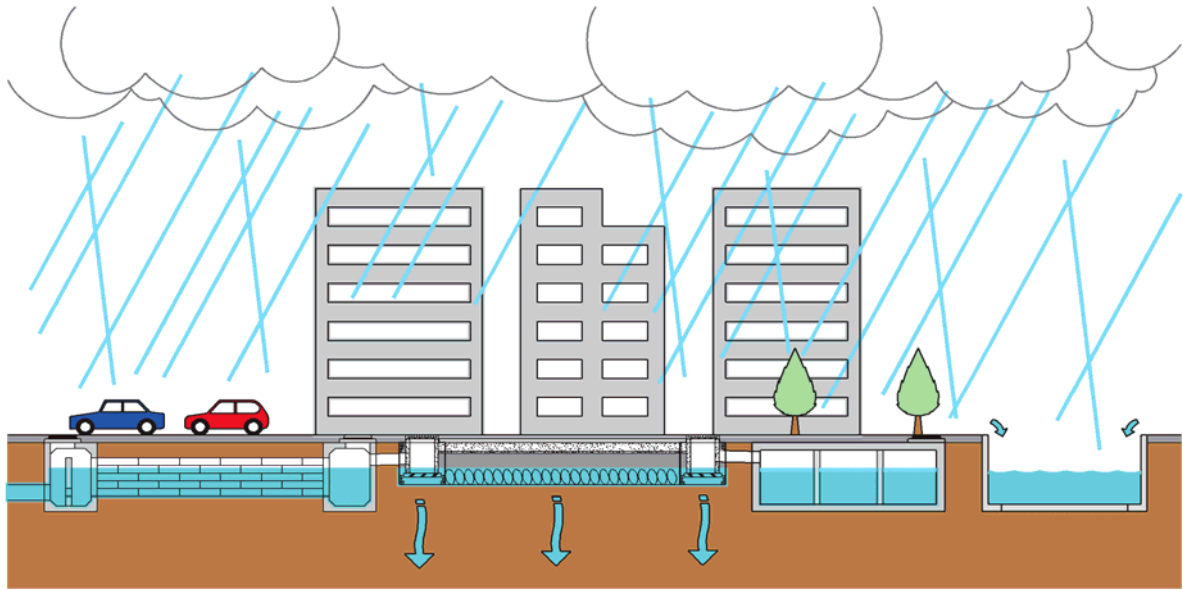


雨水浸透貯留製品(シントール)

「雨水を大地にゆっくりと」

雨水はもともと、自然のあるがままにゆっくりと大地にしみ込み地下水となり、緑豊かな自然環境を保つ役割を果たして来ました。しかし、今、都市化が進み地面がアスファルトで被い尽くされ、雨水が地中に浸透しにくくなっています。その結果、自然環境のバランスが崩れ始め、洪水の発生、地下水位の低下、地盤沈下や樹木の枯渇化など様々な環境問題が発生しています。

雨水浸透製品「シントール」は雨水をゆっくりと大地にしみ込ませ、地下水を豊かにし、自然環境のメカニズムを整えます。



<雨水貯留浸透システムとは?>

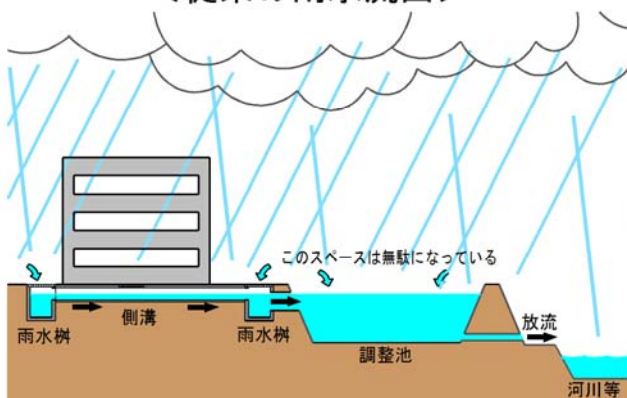
雨水貯留浸透システムは、降雨水を地表または地表近くの土中に分散・浸透させ、地区外への雨水流出を最小限に抑えようとする環境にやさしい工法です。

近年、都心部を中心に大災害が頻繁に起こっており、国土交通省も雨水対策として、平成15年3月の国会で、『特定都市河川浸水被害対策法案』を正式決定され、それ以降、各都道府県知事が河川流域を指定し、その流域内で流出抑制対策及び計画を行う事に成りました。その対策の1つに、貯留浸透施設が有ります。

自然界で水は循環しています。雨は地上に降って土壤に浸透し保水されながら、地下水や、河川・海域に流れ込、みそれが、又、雲となり、大地に雨を降らせる。これが自然の水循環です。しかし、近年、都市がアスファルトで覆われ雨水が地下の浸透しなくなり、その自然の水循環が崩れてきています。その為、近年、各都市で大規模な洪水災害や地盤沈下・ヒートアイランド・渇水など様々な問題が起こっています。

そこで、少しでも雨水を地下に浸透させて、合流式下水道・河川への流出量の減少を考え、地下調整池や浸透側溝・浸透トレンチ・浸透柵など、総合的な流出抑制製品を計画規模に応じて設計・浸透計算を行い、ご提案しております。

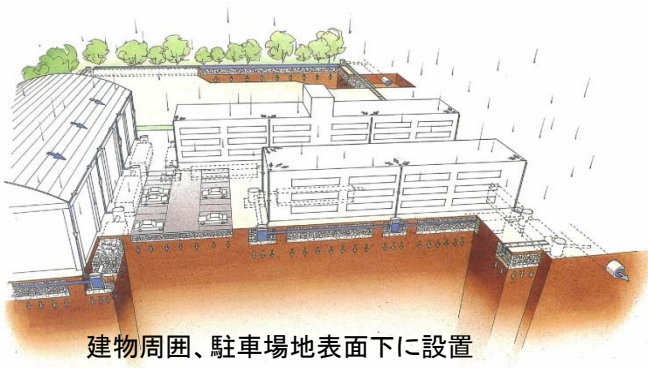
<従来の雨水流出>



<雨水流出対策後>



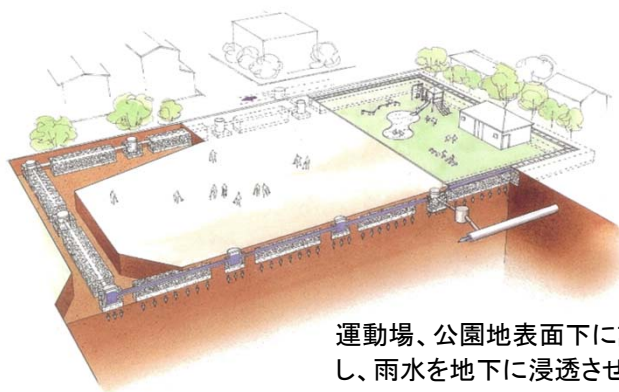
シントールメカニズム



建物周囲、駐車場地表面下に設置し、雨水を地下に浸透させます。



宅地内周囲、道路側溝地表面下に設置し、雨水を地下に浸透させます。



運動場、公園地表面下に設置し、雨水を地下に浸透させます。

<シントールの特長>

浸透能力

■ポーラスコンクリートの高い浸透性を活かし、土を乱さずに雨水を地中に分散・浸透させます。

耐圧性

■T-25の活荷重に対しても、十分な安全性を持っています。

施工性

■据え付けが簡単で、工期が短縮できます。

維持管理性

■それぞれの製品に対して維持管理が容易にできる機能をもたせています。

豊富なバリエーション

■浸透柵から浸透トレンチ、浸透側溝、地下貯留等、豊富なバリエーションにより様々なニーズに対応できます。

<ポーラスコンクリート>

■シントールはポーラスコンクリートで作られています。

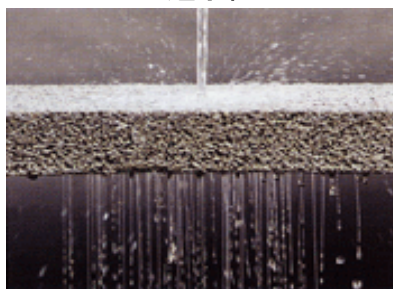
■ポーラスコンクリートとは、セメントと粗骨材を主材料に成形され、連続した均質な空隙を持つコンクリートです。

■そのすぐれた透水性と通気性で、敷地内・道路の雨水浸透処理、河川の植生基盤や水質浄化材、吸音材料等、幅広い用途で利用される素材です

表面



透水性



性能

比 重 : $18.5\text{KN}/\text{m}^3$
透水係数 : $1.0\text{ cm}/\text{sec}$
圧縮強度 : $18\text{ N}/\text{mm}^2$
空隙率 : 20~25%

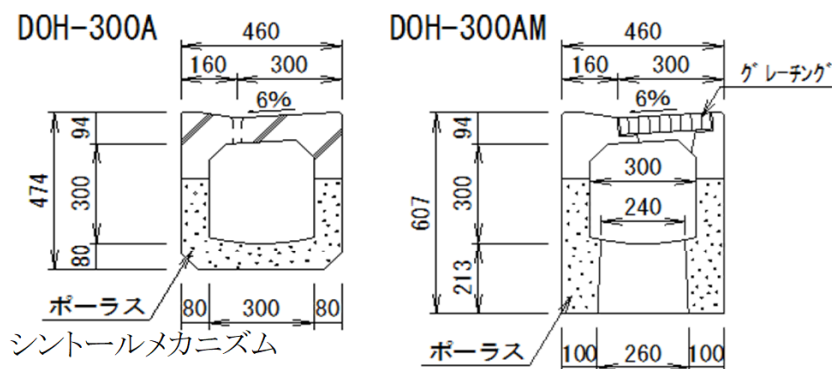
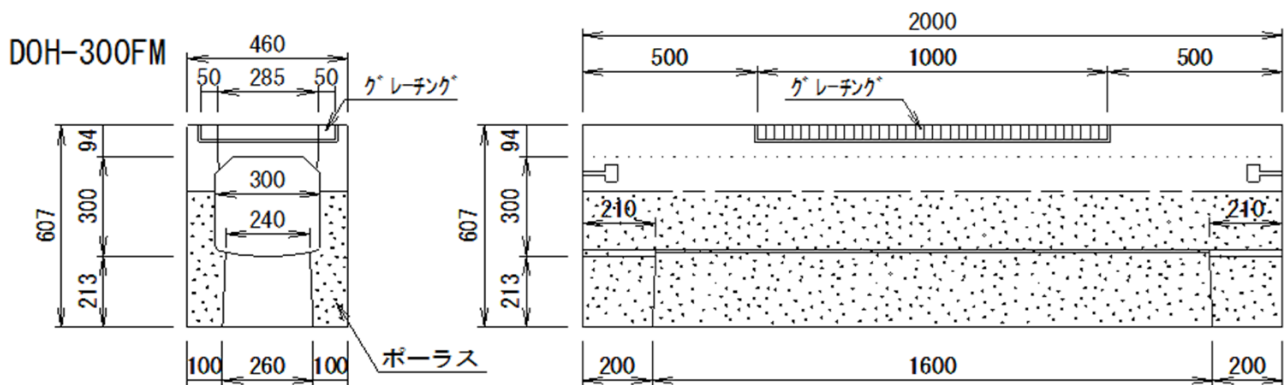
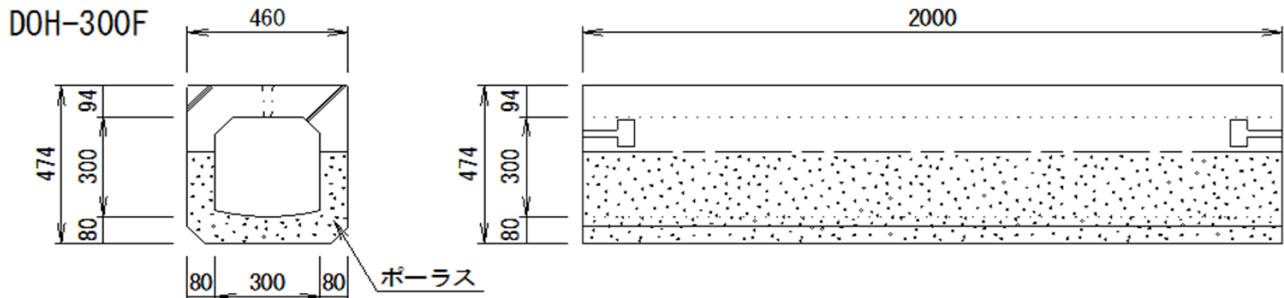
◇シントール側溝 DOH300(浸透管渠型側溝)

<特長>

- 側溝と浸透とが一体型となり、公園・道路・駐車場・外構に適しています。
- 三面ポーラスにより、目詰まりしにくい構造となっております。
- 集水・浸透併用の泥だめ柵を設置することにより、維持管理は容易です。
- 天端に集水スリット孔及び側面に透水性舗装用集水孔を選択出来ます。
- T-25のすぐれた耐圧性を持ち、車両横断部にも使用できます。

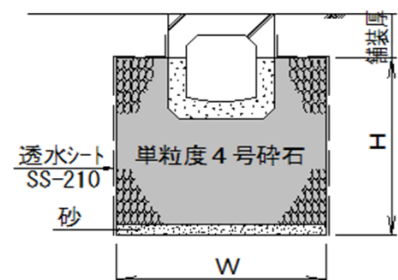


■シントール側溝

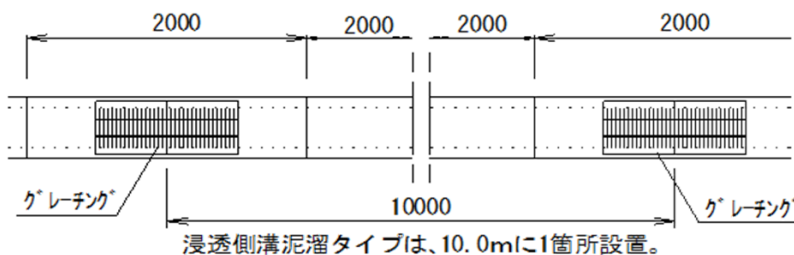


シントールメカニズム

標準施工図



浸透側溝設置図



グレーチング仕様:並目(T-25),細目(T-14・T-25)
(落とし込み・ボルト固定)

* 砂層は、透水シートを底面に巻き込む場合は省略します。

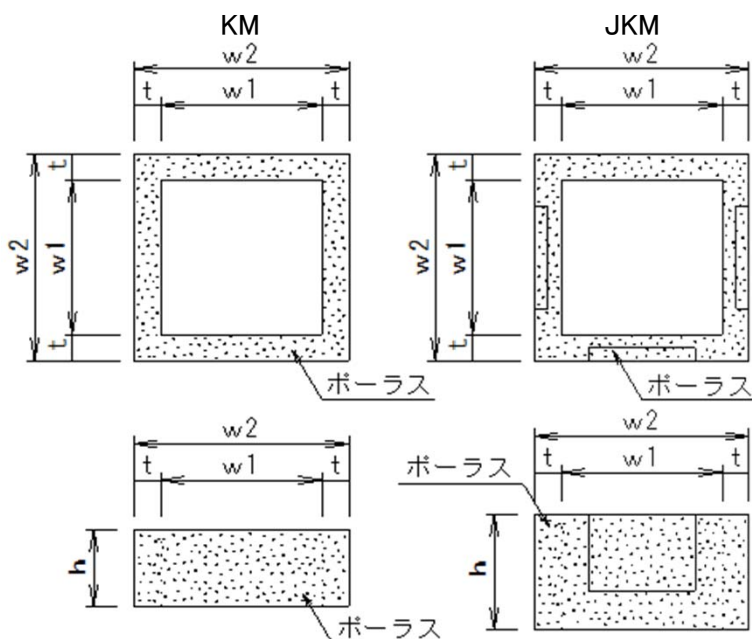
◇シントール桧(浸透桧)

<特長>

- 桧と浸透とが一体型となり、側溝・トレンチ接続用、宅地用に適しています。
- 3種類の内空、2種類の高さの組合せで、様々な状況に対応できます。
- 側壁ポーラスにより、目詰まりしにくい構造となっております。
- JKMIについては、ノックアウト加工により開口は容易です。

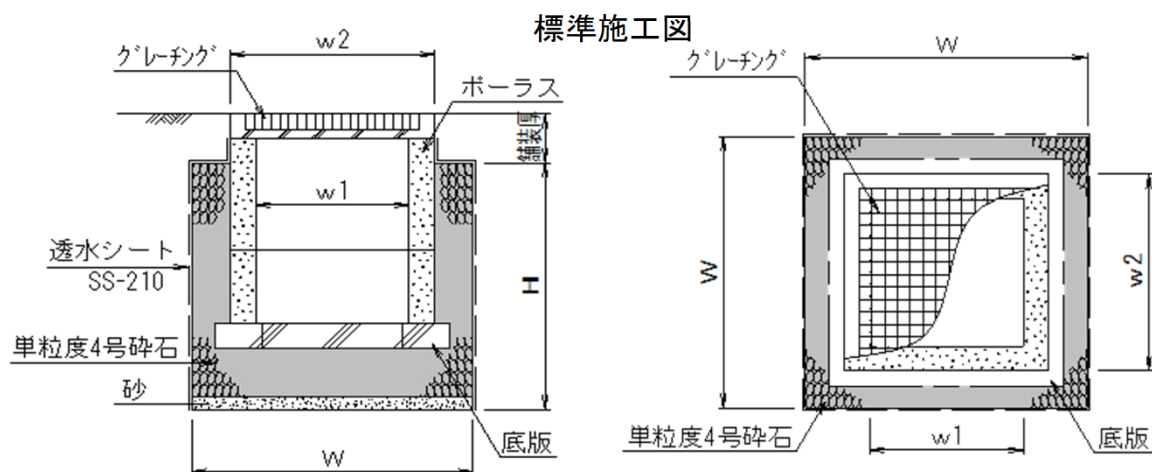
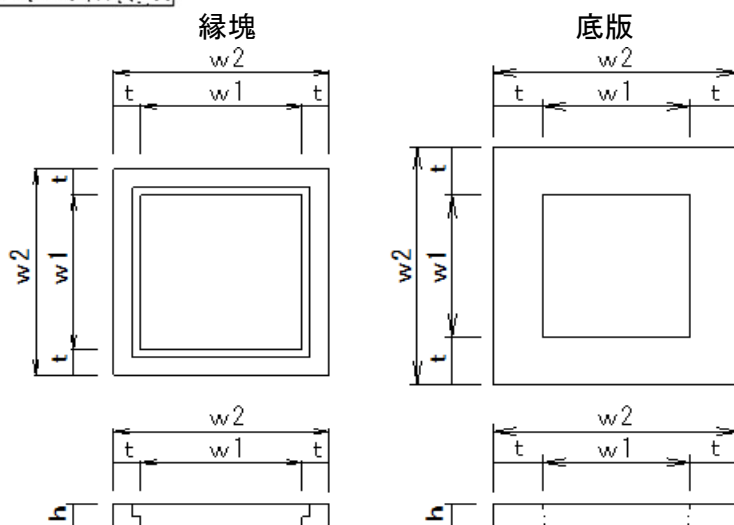


■ シントール桧



呼び名		w1	w2	t	h	重量 (kg)
KM	450	450	570	60	300	59
	500	500	620	60	300	65
	600	600	800	100	300	141
JKM	450	450	570	60	450	95
	500	500	620	60	450	105
	600	600	800	100	450	200

呼び名		w1	w2	t	h	重量 (kg)
縁塊	450用	450	650	100	100	42
	500用	500	700	100	100	47
	600用	600	800	100	100	55
底版	450用	400	770	185	100	110
	500用	400	770	185	100	110
	600用	550	920	185	100	140



* 砂層は、透水シートを底面に巻き込む場合は省略します。

グレーチング仕様: 並目(T-2・T-14), 細目(T-2・T-14・T-25)
(落とし込み・ボルト固定)

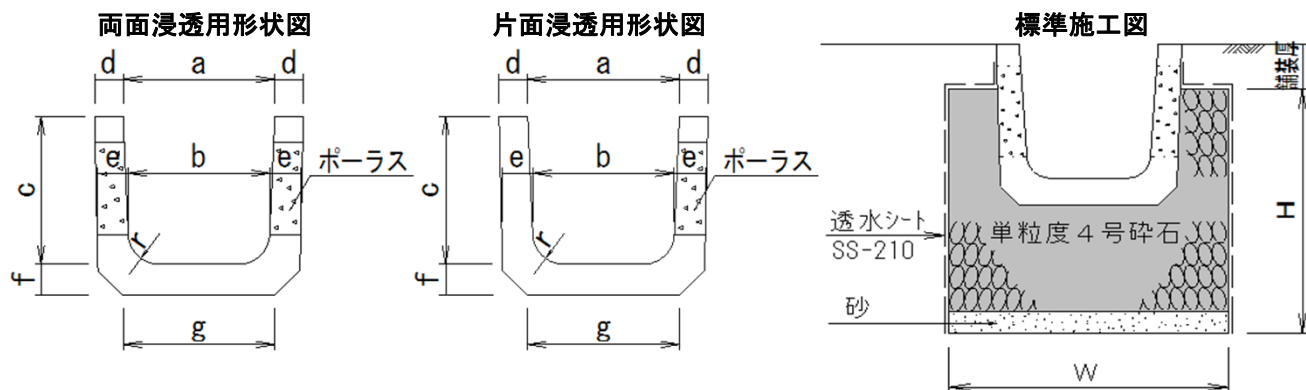
◇シントールU字溝(浸透U型側溝)

<特長>

- 側溝と浸透とが一体型となり、公園・外構に適しています。
- 側壁ポーラスにより、目詰まりしにくい構造となっております。
- 集水・浸透併用のU型側溝で維持管理が容易です。



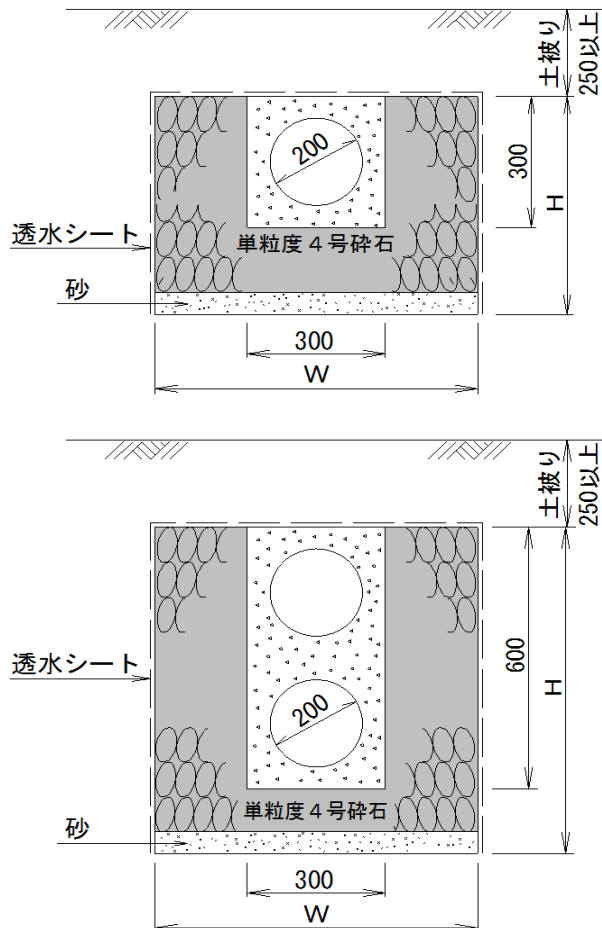
浸透U型側溝



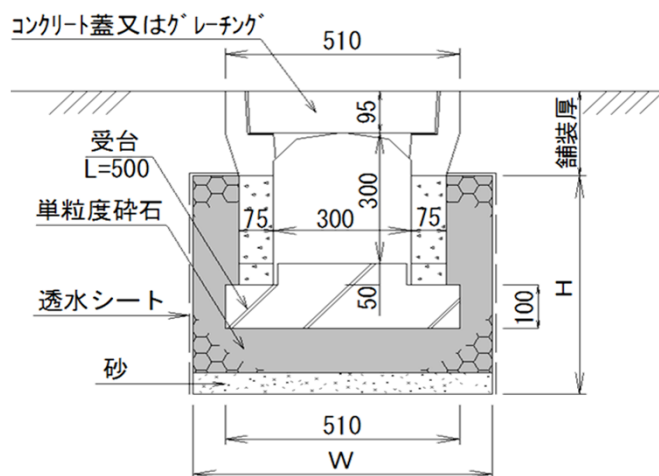
呼び名	a	b	c	d	e	f	g	r	L	重量 (kg)
U240	240	220	240	45	50	50	240	50	600	50
U300B	300	260	300	50	60	60	300	50	600	73
U300C	300	260	360	50	60	60	300	50	600	85

*砂層は、透水シートを底面に巻き込む場合は省略します。

◇シントールチューブ(浸透トレンチ)



◇浸透門型側溝



*インバートによる、浸透阻害防止の為、接続部の受台使用を標準とします。
その場合、勾配の調整は出来ません。

*砂層は、透水シートを底面に巻き込む場合は省略します。